カメラアニメについて

#################

EditMot ver1.2.0.21

#################

ver1.2.0.21ではUnityで設定したカメラアニメ１つが含まれているfbxの読み書きに対応

UnityAssetのモーションをカメラ付きで編集可能に

Unityによるカメラアニメ入りのfbxの出力の仕方

UnityのFbxExporter公式プラグインを使用します

Asset丸ごとの出力は重いので大抵の場合　ゲームオブジェクトツリーの一部をfbx出力して編集すると思います

Unity上で出力するオブジェクトツリーにカメラオブジェクトを作成

Unityのインスペクターでカメラの位置などを設定

カメラオブジェクトにカメラアニメをコンポーネントとして１つ追加

カメラアニメの確認の際にはインスペクターのRootMotionのチェックにも注意

出力するオブジェクトツリーの一番親のオブジェクトを選択した状態で UnityのGameObjectメニューからFbxExportを実行

テクスチャを表示するためには　exportする全てのマテリアルに対して　スクリプトでシェーダータイプをStandardに変更

次ページへ続く

EditMot上での操作

EditMotでカメラ付きのfbxを読み込むと　CameraAndIKプレートメニュークリックにより　図１のように　カメラアニメ操作用のスプライトスイッチが表示されます

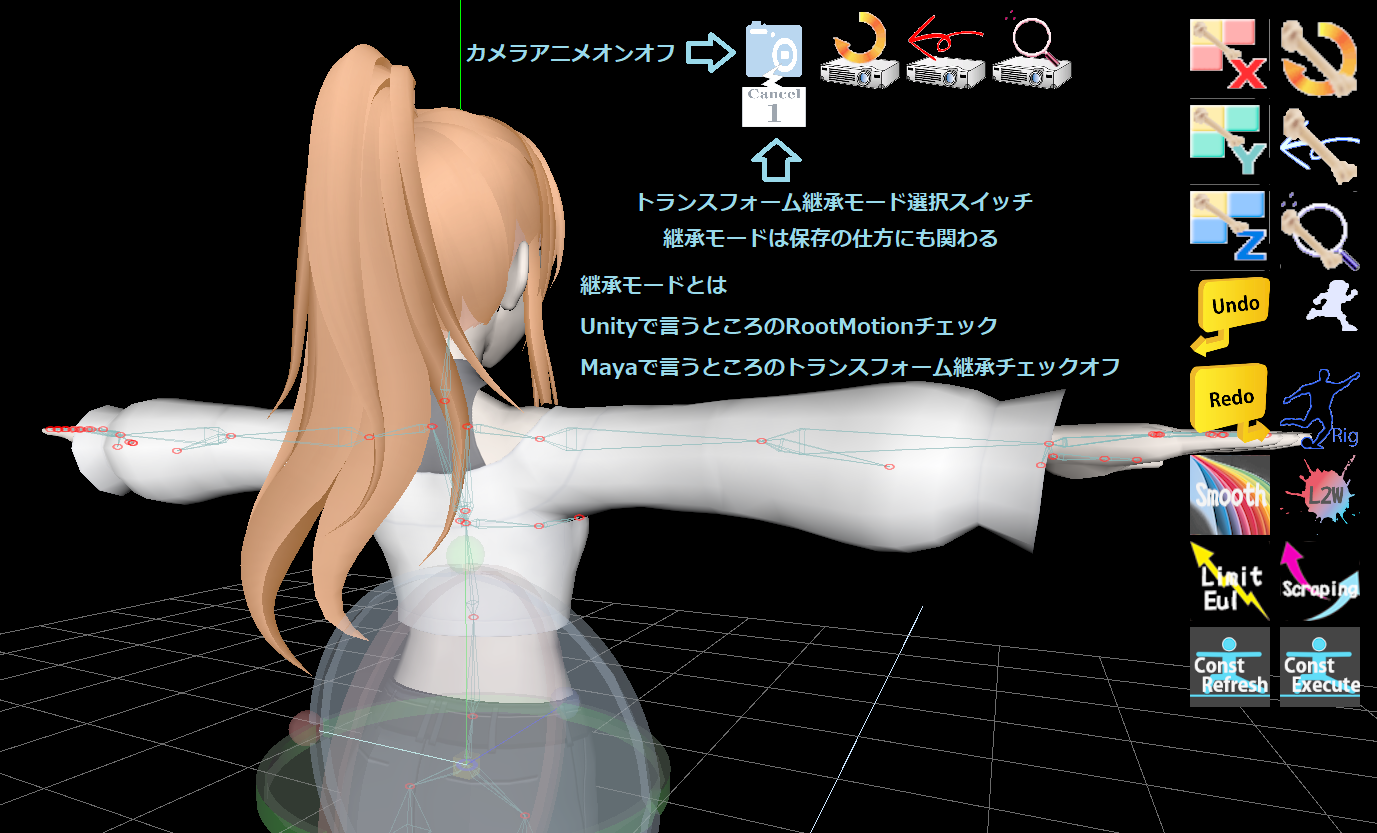


図１　カメラアニメ用GUI

カメラアニメオンオフスイッチがオン（水色）のとき

プレビューするとカメラアニメ付きでモーションを再生

タイムカーソルを動かすと　対応するフレームのカメラ設定が反映されます

オンオフ用のカメラのスプライトの下に吹き出しの形でトランスフォーム継承モード設定スイッチが表示されます

この継承モードは　UnityにおけるRootMotionオンやMayaにおけるアトリビュートエディタのトランスフォームの継承のチェックオフに対応

継承モードには３種類あり　クリックの度に変わります

Unity上での再生とカメラアニメの再生が合うように　継承モードを変えます

fbx保存の際には正しく再生される継承モードを選択していることが前提となります

継承モード３つの説明

トランスフォームを全て継承(All)、キャンセル１(Cancel1)、キャンセル２(Cancel2)の３種塁あります　Cancel2は少し特殊

Cancel2で保存したfbxは次回以降Cancel1で再生保存するようになっています

次ページへ続く

カメラアニメがオフ(グレー)のとき

カメラアニメ設定のロックが外れて　カメラアニメオンオフスイッチの横の３つのスプライト操作(カメラ回転、カメラパン、カメラドリー)が可能になります

#################################################

EditMotで出力したカメラアニメをUnityで表示するには

#################################################

fbxファイルに出力したカメラ設定は読み込み専用としてUnityに読み込まれます

しかし、微妙な違いがあるので少し編集しないといけません

微妙な違いとは　アニメーションのボーン名の表記です

Unityにおけるカメラアニメのボーン名は存在せずただのPosition, Rotate, Scaleになっています

一方EditMotやMayaで出力したカメラアニメにおけるボーン名はCamera:Positionなどのようにボーン名が付いています

編集の仕方としては

Unityで読み込んだのとは別にヒエラルキーに自分でカメラオブジェクトを作成

自分でアニメーションオブジェクトを作成してカメラにコンポーネントとして追加

EditMotで出力したカメラアニメを開いてキーを全てマウスで選択してCtrl+C

自分で作成したアニメを開いてCtrl+V

後は先ほど説明したボーン名の違いを編集

ペーストしたアニメのボーン名には Camera:Position(missing!)などと表示されています

このmissingのところをマウスでクリックするとボーン名を編集できます

ボーン名は全部消します

すると再計算が走ってmissing表記がとれます

カメラアニメの初期位置向きとRootMotionチェックなどはアニメに合わせて設定

再生ボタンでカメラアニメが再生されます

次ページへ続く

#################################################

EditMotで出力したカメラアニメをMayaで表示するには

#################################################

Mayaでの読み込みは普通にできます

読み込んだ後で　ツリービューでCameraを選択

アトリビュートでカメラについての　トランスフォームの継承チェック設定

ビューメニューのカメラの巡回を実行

再生ボタンで再生

fbx書き出し時はおそらく１つしかアニメを出力しないので

カメラを書き出したいときは他のアニメを消してカメラアニメ１つにしてからExport

###################################################

1.2.0.22へ向けて

Unity2022.3.1に対応させるための調整　の途中経過報告

###################################################

Unity2022のLTSが発表された

何かが変わった？ようで　カメラアニメの表示が変になった

Unity2022.3.1f1で出力したカメラアニメ付のfbxを表示するために　試行錯誤の嵐

なんとか再生できるようになった

#### 使い方変更 ####

カメラの初期の位置と向き設定用Nullノードの下に　カメラオブジェクト(位置向きは設定しない)を置く

カメラオブジェクトにアニメーションをコンポーネントとして追加

!!! カメラオブジェクトの名前と　アニメーションの名前を一致させることが読み込み条件 !!!

上記のようなNullノード-->カメラオブジェクト-->アニメ１つのセットを　複数読み込み再生可能

2023/06/21現在　うまく再生できるものと　変になるものがある状態

これから調整していく